

令和7年度 上笹下地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—		
◆ 事業計画		
☐ 地域の現状と今後の方向性		
上笹下地域ケアプラザが担当する地区は、磯子区の南部に位置し、担当する地区の面積は、区内で最大です。南北を縦断する笹下釜利谷道路には多方面に向かうバスが走っていますが年々本数が、減少してきています。メイン通りの笹下釜利谷道路以外は坂や狭い道が多く、昭和に開発された大規模集合住宅にはエレベーターの設置がありません。買い物ができる商店も少なく、年を重ねていくと不便に感じる事が多い地域です。地区の高齢化率は31.3%（全国平均29.2%、磯子地区29.2%）、特にケアプラザのある氷取沢町は44.0%と区内で一番の高齢化が進行。閉じこもり、口腔機能の低下、認知症のリスクが高くなっています。地域の仲間づくり、健康づくり、介護予防の取組みを通してケアプラザの存在や役割を周知していくと共に、地域の各種団体やサークル、介護サービス事業所、行政等との連携を図り、住み慣れた地域での生活を支援していきます。		
☐ 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
☐	☒	「作品展」では 作品展示の場を提供。地域住民、障害児・者施設・小学生・保育園児など、誰もが得意な事で地域活動に参加できる場を作り、交流を図る。「たけのこ茶屋」では、地域の活動団体や貸館団体の発表意欲の促進、発表披露の場としての提供。居場所づくりや、きっかけづくりから交流を図る。また、障がい児・者施設と利用者と地域住民との交流を図りながら社会参加へと繋げて行く。
☒	☐	フレイル予防サポーターの協力のもとワンパンレシピ（男性の料理教室）を実施する。
☒	☐	チームオレンジ事業を開催。チームオレンジについての普及啓発と、活動への参画や協力してくれる方を募る。
☐	☐	
☐	☐	
◆ 事業報告・事業実績評価		
☐ 振り返り		
☐ 区からのコメント		